



2026年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 興研株式会社

コード番号 7963 URL <https://www.koken-ltd.co.jp/>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）村川 勉

問合せ先責任者 （役職名）執行役員経理部長 （氏名）横野 喜則

TEL 03-5276-1911

半期報告書提出予定日 2026年8月6日 配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年1月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年12月期中間期	5,291	3.9	407	△7.7	400	△5.9	247	△15.8
2025年12月期中間期	5,090	6.2	441	29.1	425	18.7	293	23.1

（注）包括利益 2026年12月期中間期 367百万円（21.5%） 2025年12月期中間期 302百万円（1.9%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期中間期	50.92	—
2025年12月期中間期	59.61	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年12月期中間期	21,382	13,766	64.4	2,845.19
2025年12月期	22,443	13,797	61.5	2,805.84

（参考）自己資本 2026年12月期中間期 13,766百万円 2025年12月期 13,797百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2026年12月期	—	0.00			
2026年12月期（予想）			—	35.00	35.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2025年12月期期末配当金の内訳 普通配当 35円00銭 特別配当 15円00銭

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	12,200	2.9	1,220	△4.1	1,150	△5.8	830	△6.2	168.79

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期中間期	5,104,003株	2025年12月期	5,104,003株
② 期末自己株式数	2026年12月期中間期	265,333株	2025年12月期	186,728株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年12月期中間期	4,856,738株	2025年12月期中間期	4,929,047株

(注) 2026年12月期中間期の期末自己株式数及び期中平均株式数（中間期）の算定上控除する自己株式には、「株式給付信託（ＢＢＴ）」及び「株式給付信託（Ｊ－ＥＳＯＰ）」の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託Ｅ口）が所有している当社株式110,200株を含めております。

※ 第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付の資料３ページ「１．当中間決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. 補足情報	9
(1) 個別経営成績	9
(2) 連結品種別売上高	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(2026年1月～6月)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により緩やかな回復基調が続きました。その一方で、中東情勢の影響を主因とした諸物価の上昇が続いており先行き不透明な状況が続いております。

こうした経営環境の中、当社グループの業績は、マスク関連事業の売上が順調に推移し、環境関連事業の減収をカバーしたことから、全事業を合わせた売上高は期初計画を上回る52億91百万円(前年同期比3.9%増)となりました。利益につきましては、原材料価格や物流コストの高騰が続く中、原価率の上昇を一定程度見込んでおりましたが、稼働率の改善等によりその上昇が抑えられ、それぞれ期初計画を上回る営業利益4億7百万円(同7.7%減)、経常利益4億円(同5.9%減)、親会社株主に帰属する中間純利益2億47百万円(同15.8%減)となりました。

尚、当中間期より、一部主要製品の価格改定を行っております。

セグメント別の業績の概要は以下のとおりです。

(マスク関連事業)

産業用マスクについては、ベース売上の増加に加え、価格改定に伴う前倒し受注が一部発生しました。また、中東情勢の緊迫化により、主要顧客である製造業を中心に受注への影響が懸念されましたが、当中間期においての影響は限定的でした。

医療用マスクは、コロナ特需の収束後、この一年間は新たな大きな需要の波はなく、売上は下降基調で推移しております。

官公庁向けマスクは、計画通り堅調に推移しており、通期においても前期の売上を上回る見込みです。

以上により、当事業全体の売上高は46億40百万円(前年同期比10.0%増)となりました。

(環境関連事業)

オープンクリーンシステム「KOACH」につきましては、中・小型機種の販売は引き続き順調に推移しておりますが、大型機種の納入が前期に及ばなかったことから、当事業の売上は4億38百万円(前年同期比41.4%減)となりました。

2026年6月には電子機器トータルソリューション展内の「JPCA Show 2026」へ初出展し、新たな顧客層の開拓に注力したことなどが奏功し、現在、物件情報や相談案件は、過去最高の売上を計上した前期を上回る水準で推移し、着実に積み上がっております。

また、海外半導体市場に向けた販売網の整備を進めており、海外販売店が出展する展示会への積極的な出展協力を通じて「KOACH」の認知度向上と販路拡大に取り組んでおります。

(その他事業)

官公庁向け空気清浄装置の増収により、当事業全体の売上高は2億13百万円(前年同期比71.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末の資産合計は、213億82百万円（前連結会計年度末224億43百万円）となり10億60百万円減少いたしました。これは主に、流動資産が仕掛品は増加したものの、受取手形及び売掛金の減少等により8億6百万円減少したこと、投資その他の資産が役員に対する保険積立金の減少等により3億53百万円減少したこと等によるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債合計は、76億15百万円（前連結会計年度末86億46百万円）となり10億30百万円減少いたしました。これは主に、流動負債が短期借入金及び賞与引当金の減少等により11億40百万円減少したこと、固定負債が役員退職慰労引当金は減少したものの、長期借入金の増加等により1億9百万円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産合計は、137億66百万円（前連結会計年度末137億97百万円）となり、自己資本比率は64.4%（前連結会計年度末61.5%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、28億39百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億55百万円増加いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は7億94百万円（前年同期は5億77百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前中間純利益が4億円となったことと、減価償却費2億22百万円、賞与引当金の減少額2億67百万円、売上債権の減少額17億91百万円、棚卸資産の増加額7億59百万円、法人税等の支払額2億18百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は54百万円（前年同期は1億98百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出2億1百万円、保険積立金の払戻による収入2億82百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は7億25百万円（前年同期は1億7百万円の収入）となりました。これは主に短期借入金の純増減額7億円、長期借入れによる収入12億円、長期借入金の返済による支出8億22百万円、自己株式の取得による支出1億50百万円、配当金の支払額2億50百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間における連結業績は上記の通りであり、2026年2月10日付で発表いたしました連結業績予想に変更はございません。今後の動向により当業績予想数値に対して修正が必要になった場合は、速やかに開示いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,684,275	2,839,506
受取手形	55,303	6,784
電子記録債権	2,167,941	2,451,574
売掛金	3,568,120	1,541,486
商品及び製品	852,569	976,422
仕掛品	680,461	1,012,224
原材料及び貯蔵品	1,263,713	1,578,155
その他	257,204	317,086
流動資産合計	11,529,589	10,723,239
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,574,779	2,504,652
機械装置及び運搬具（純額）	397,738	363,025
土地	6,037,326	6,043,000
リース資産（純額）	47,182	41,753
建設仮勘定	52,682	201,899
その他（純額）	131,368	186,266
有形固定資産合計	9,241,077	9,340,598
無形固定資産	64,171	63,808
投資その他の資産		
投資有価証券	251,492	340,894
繰延税金資産	469,234	304,828
役員に対する保険積立金	771,941	500,731
その他	119,966	112,541
貸倒引当金	△4,000	△4,000
投資その他の資産合計	1,608,635	1,254,995
固定資産合計	10,913,884	10,659,402
資産合計	22,443,474	21,382,642

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	375,914	411,518
短期借入金	1,900,000	1,200,000
1年内返済予定の長期借入金	1,454,000	1,554,000
リース債務	5,535	4,680
未払金	199,106	262,402
未払費用	250,433	197,139
未払法人税等	246,145	34,790
賞与引当金	470,000	203,000
役員賞与引当金	53,000	16,000
その他	250,805	181,292
流動負債合計	5,204,940	4,064,824
固定負債		
長期借入金	2,422,000	2,700,000
役員退職慰労引当金	827,900	655,800
株式給付引当金	121,360	124,051
役員株式給付引当金	39,553	42,442
資産除去債務	17,545	17,665
リース債務	9,706	7,520
その他	3,383	3,393
固定負債合計	3,441,449	3,550,873
負債合計	8,646,389	7,615,698
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,265	674,265
資本剰余金	549,779	549,779
利益剰余金	12,432,303	12,428,134
自己株式	△319,920	△466,260
株主資本合計	13,336,427	13,185,918
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	141,689	202,911
繰延ヘッジ損益	6,326	5,748
為替換算調整勘定	312,641	372,364
その他の包括利益累計額合計	460,656	581,025
純資産合計	13,797,084	13,766,944
負債純資産合計	22,443,474	21,382,642

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
売上高	5,090,871	5,291,772
売上原価	2,675,373	2,845,261
売上総利益	2,415,498	2,446,510
販売費及び一般管理費	1,973,649	2,038,628
営業利益	441,849	407,881
営業外収益		
受取手数料	4,543	3,628
保険返戻金	—	10,190
為替差益	4,894	10,101
その他	7,531	12,425
営業外収益合計	16,968	36,345
営業外費用		
支払利息	27,898	38,669
その他	5,227	4,909
営業外費用合計	33,125	43,578
経常利益	425,692	400,648
特別損失		
固定資産除売却損	40	140
特別損失合計	40	140
税金等調整前中間純利益	425,652	400,507
法人税、住民税及び事業税	46,355	16,691
法人税等調整額	85,452	136,492
法人税等合計	131,807	153,183
中間純利益	293,844	247,324
親会社株主に帰属する中間純利益	293,844	247,324

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
中間純利益	293,844	247,324
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,287	61,222
繰延ヘッジ損益	997	△577
為替換算調整勘定	△3,377	59,723
その他の包括利益合計	8,906	120,368
中間包括利益	302,751	367,692
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	302,751	367,692
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	425,652	400,507
減価償却費	196,184	222,179
保険返戻金	—	△10,190
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△174,000	△267,000
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△26,000	△37,000
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△23,900	△172,100
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	4,525	2,690
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△3,555	2,888
受取利息	△1,048	△2,010
受取配当金	△2,698	△2,760
支払利息	27,898	38,669
売上債権の増減額 (△は増加)	1,208,627	1,791,519
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△698,646	△759,018
仕入債務の増減額 (△は減少)	41,231	34,130
その他	△193,377	△193,266
小計	780,894	1,049,238
利息及び配当金の受取額	3,745	4,771
利息の支払額	△31,007	△41,308
法人税等の支払額	△176,263	△218,206
営業活動によるキャッシュ・フロー	577,369	794,495
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△189,090	△201,111
保険積立金の払戻による収入	—	282,903
その他	△9,828	△27,097
投資活動によるキャッシュ・フロー	△198,919	54,694
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△5,000	△700,000
長期借入れによる収入	1,400,000	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△1,052,000	△822,000
自己株式の取得による支出	△53,097	△150,427
配当金の支払額	△177,192	△250,081
その他	△5,418	△3,040
財務活動によるキャッシュ・フロー	107,291	△725,549
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,223	31,590
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	484,518	155,230
現金及び現金同等物の期首残高	2,531,339	2,684,275
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,015,857	2,839,506

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 個別経営成績

(千円未満切捨て)

区分	前中間会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)	増減率 (△は減)
	金額	金額	
売上高	5,090,871	5,291,772	3.9%
営業利益	380,225	356,420	△6.3%
経常利益	372,899	354,328	△5.0%
中間純利益	257,398	212,322	△17.5%

(2) 連結品種別売上高

(千円未満切捨て)

区分	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)		当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)		比較増減 (△は減)
	金額	比率	金額	比率	
	千円	%	千円	%	千円
防じんマスク	2,417,455	47.5	2,490,630	47.1	73,174
防毒マスク	1,092,686	21.5	1,266,890	23.9	174,203
防じんマスク・防毒マスク 関連・その他製品	708,321	13.9	882,629	16.7	174,308
マスク関連製品計	4,218,463	82.9	4,640,150	87.7	421,686
環境関連製品	747,730	14.7	438,249	8.3	△309,480
その他	124,678	2.4	213,372	4.0	88,694
合計	5,090,871	100.0	5,291,772	100.0	200,900
(上記のうち輸出分)	(93,917)	(1.8)	(99,225)	(1.9)	(5,307)